公益社団法人 日本薬学会

第134年会

講演ハイライト

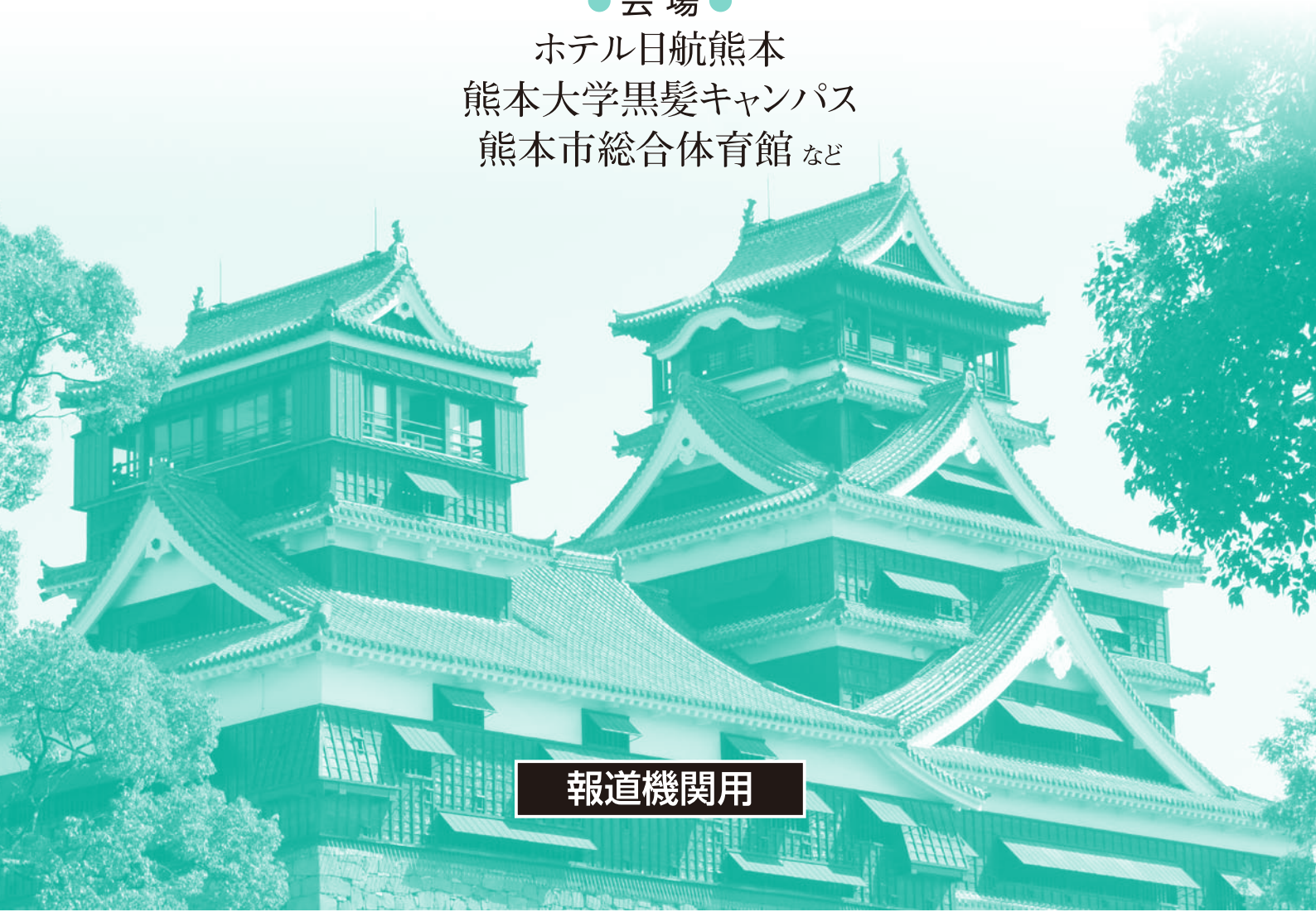
KUMAMOTO 2014

● 会 期 ●

3月27日（木）～3月30日（日）

● 会 場 ●

ホテル日航熊本
熊本大学黒髪キャンパス
熊本市総合体育館 など



報道機関用

化学系薬学 | 有機化学 | 反応機構

活性酸素を撃退するヒドロキノンの秘密

〔放医研〕和氣　司

活性酸素は多くの病気を引き起こすことが知られています。“活性酸素撃退”といえばビタミンCが有名でしょうか。いやいやコエンザイムQ10だって負けてはいません。そのコエンザイムQ10の活性中心が、ヒドロキノンであることをご存じの方はあまり多くないでしょう。今回このヒロドキノンがどうやって活性酸素を撃退しているか、そのメカニズムの解明を目指しました。

29pmM-222S　ストップトフロー法によるp－ヒドロキノン類のラジカル消去活性の評価

化学系薬学 | 有機化学 | 構造と物性

世界最小のらせん階段づくり

〔京都府大〕吉近匠生

私たちはナフタレンが90度ずつねじれながら数珠つなぎに連なった分子の構築に成功しています。今回さらに、この分子をらせん階段の柱として用い、8個のジョイント部を介し、8枚の階段板を導入した計 17 成分が整然と組み合わさったらせん階段分子の合成に成功しました。このらせん階段様の分子はその構造に起因するユニークなUVスペクトル等の性質を示しました。

28Y-am04S　ホモキラルオリゴナフタレンを柱としたらせん階段状化合物の合成

化学系薬学 | 有機化学 | その他

鏡の世界の合成をタンパク質でコントロール

〔芝浦工大〕新保未央

薬や香料には、構造が鏡写しの関係にある物質が多数あり、こうした物質は体には異なる物質として認識されますが、構造が似ているため作り分けが困難という問題があります。私達は、人間の血液中に存在するタンパク質を反応の場として使い、鏡写しの物質の一方を作り分けることに成功しました。この反応は、金属原子を含む触媒を使わずかつ水溶液中で行える、環境にやさしい合成方法です。

29pmM-203　血清アルブミンを不斉な反応場とした不斉光環化付加反応の立体選択性

系別一般学術発表演題数およびハイライト掲載数一覧

系		分　類	演題数	掲載数
A	化学系薬学	有機化学	578	7
		生薬学・天然物化学	340	7
		医薬化学	183	4
B	物理系薬学	物理化学・生物物理	142	4
		分析化学	141	3
		放射化学	38	3
C	生物系薬学	生物化学	405	5
		薬理学	314	4
		微生物学	90	1
D	環境・衛生系薬学	衛生化学・公衆衛生学	180	4
		環境科学	71	2
		社会と薬学	44	0
E	医療系薬学	薬剤学	136	2
		製剤学	193	6
		医療薬学	506	19
		医療薬科学	78	1
F	その他	薬学教育	141	5
		薬学史	4	1
		その他	18	1
		合　計	3,602	79

シンポジウム 講演番号の読み方

【シンポジウムの表記】

OS：特別シンポジウム
S　：一般シンポジウム
GS：大学院生シンポジウム

一般学術発表 発表番号の読み方

【一般演題（口頭発表）の表記】

28P-am01S……28日午前に〔黒髪キャンパスエリア〕南地区熊本大学工学部２号館222号室（P会場）で行われるセッションの第１番目の口頭発表演題

【一般演題（ポスター発表）の表記】

29amL-041……29日の午前に［水前寺エリア］熊本市総合体育館内の大体育室（PL会場）に掲示されるパネル番号041の演題（奇数番号と偶数番号で示説時間が異なります）
ポスター発表では、発表番号のL、M、Sは、それぞれPL、PM、PS会場となります。

※どちらも優秀発表賞審査希望者には演題番号末尾に「S」が付きます